医師の勤怠システムにおける休暇申請

1. 休暇申請手順

メニュー 医師 0 1	(メニュー) 医師 0 1
2020/12/1 1 日朗 1 日間	勤務時間報告書
	休暇申請
A.診療	通知Lactumentation
B. 運営	(2) 「休暇甲請」を押下
	入力例
C.自己研鑽(診療内)	
D 白己研鑽(診療外)・外勤	ヘルフ
	パスワード変更
E. 自己研鑽(労働時間外)	
	ログアウト







2.休暇申請の取消

(メニュー) 医師 0 1			(×=⊐−) ⊉ 2020/12/1	目の ● 0 1 ■ 8 (全) 10·20·1	7
勤務時間報告書	ţ		種別		•
休暇申請			種類		•
通知メッセージ		休暇由詩」を畑下	理由		
入力例			期間	2020/12/18 •	0:00 🔻
ヘルプ	<mark>②画</mark>	面を下へ、スワイプ 」		2020/12/18 •	0:00 •
パスワード変更	ī	-	勤務管理G		•
ログアウト			承認者		•
				申請入	カクリア

期間 2020/12/18 🔹 ~	2020/12/24 •					
種別全て	•					
検索 🧹	③「期間」	と「種別	別」を選	択して「検	索」を押下	
状態	AF FILOR C					
完了	2020/12/18	【医員】				
3次承認者確認待ち	2020/12/19	【医員】	り、期間中	^い に申請し	た年休等の検	索結果が表
完了	2020/12/20	【医員】	示され	します。		
完了	2020/12/21	【医員】	右にス	マイプ		
2次承認者確認待ち	2020/12/23	【医員】				

	不均相志						
	AT NO 1FI TIX						
	2020/12/18	【医員】	欠勤				
20待ち	2020/12/19	【医員】	年休		<mark>آ @</mark> [取消」を押て	-
	2020/12/20	【医員】	年休				
	2020/12/21	【医員】	年休	確認			
裂待ち	2020/12/23	【医員】	年休	申請データ よろしいで	タを削除します。 ですか?	5 [o	K」を選
				:	ок	++>tu	

3. 注意事項



4. 特別休暇(医員の先生は「有給休暇・無給休暇」)

2 <u>– تـــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>	021/01/26 (火) 20:52:13 <mark>b教以上の先生</mark>	特別休暇(忌引き、リフレッ	2 -تـــلا	021/01/26 (火) 21:10:11 <mark>医員の先生</mark>
種別	【裁量教員】特別休暇	シュ、夏季休暇等)を申請さ れる場合。	種別	[医貝]有給休暇・無給休暇
種類	1日特休 🗸	助教以上の先生は、「特別	種類	──日特休(有給) ✓
理由	 忌引き >	休暇」を選択。	理由	≅ गेंट ✓
備考	祖父:令和〇年〇月〇日死去	無給休暇」を選択。	備考	祖父:令和〇年〇月〇日死去
期間	2021/01/26		期間	2021/01/26
	こ引きの場 2021/01/26	合は、備考の欄に下記を記載くた :「続柄:亡くなられた日」	:さい。	2021/01/26
勧務管理G	システム管理 く			
承認者	富士通 管理者 🗸 🗸			

新型コロナウイルス感染症対策のための自宅待機等の場合

2X 1	2021/01/26 (火) 21:20:0 <mark>b教以上の先生</mark>)9	○種別	<u>メニュー</u> 2 医!	021/01/26 (火) 21:18:56 <mark>員の先生</mark>	
種別	【裁量教員】特別休暇	×	○ 1000 「特別休暇」 (医員の先生は、「有給休暇・無給	種別	【医貝】有給休暇·無給休暇	~
種類	1日特休	~	休暇」)を選択。	種類	一曰特休(有給)	~
理由	その他・有給	~	○理由 「その他・有給」を選択	理由	その他・有給	~
備考	新型コロナ感染防止のための自宅待	機(濃厚接触者)		備考	新型コロナ感染防止のための自宅待機	(濃厚接触者)
期間	2021/01/26	○備考欄に、内	内容を記載		2021/01/26	
	2021/01/26	 例) 「コロナ感染防止 県外移動許可顧 「家族の新型コロ 「新型コロナワク 「小学校の臨時休 「コロナ感染防止 	のための自宅待機(県外移動)。 提出済み。」(第総務係へ提出が必要です) ナワクチン接種のため(宮崎太郎:父)」 チン接種による体調不良のため、接種目:○月○ 業のため、特別休暇申請事由書提出済み。」 のため(家族(子)の感染疑いのため)	ÐJ	2021/01/26	

5.入力上の注意

Ļ

土曜・日曜・祝日を挟んだ年休・リフレッシュ・夏季休暇の申請について

例)1月22日(金)と1月25日(月)・26日(火)に年休を取得する場合

(誤) 1月22~26日まとめて入力しないでください(5日年休とカウントされます)
 (正) 「1月22日で申請」+「1月25~26日で申請」 (2回に分けて申請してください。)

※<u>忌引きは</u>、暦日による連続日数のカウントとなるため、土日祝日を挟む場合は、上記と異なりまとめて入力してください。

年休(時間)は、1時間単位で入力してください。

時間給は、1時間単位で認められますので、分単位での入力はしないでください。 例1)10時から出勤される場合は、8:30-10:30(2時間)での申請となります。 例2)15:30-17:15で休まれる場合は、15:15-17:15(2時間)での申請となります。

昼休みを挟む年休について。

```
例1)14時から出勤(年休(8:30 - 14:00))される場合
・「午前半日年休」+「13:00 - 14:00」の2回に分けて入力してください。
```

例2)10時から14時まで年休を取得される場合

「10:00-12:00」+「13:00 - 14:00」の2回に分けて入力してください。

